

令和6年度不祥事ゼロプログラム

取組課題		目標	行動計画
1	法令遵守意識の向上	教育公務員としての自覚を持ち、公務・公務外を問わず県民から信頼される行動をとる。(管理職)	事案発生の報道資料等をもとに、不祥事の発生原因となる行為及び県民の誤解や、不信を招く恐れがある行為についての認識を深める。
			朝の打ち合わせ等により、不祥事防止を常に呼びかける。特に経験の浅い職員への声かけ・研修を実施する。
2	わいせつ・セクハラ行為及びパワハラの防止	わいせつや、セクハラ行為やパワハラの発生を未然に防止する。(生徒支援G)	資料をもとにわいせつ・セクハラ行為及びパワハラの防止についての研修を実施する。
			日常の教育活動の中で、セクハラ・パワハラ行為を未然防止できるよう啓発資料等を使って確認する。
3	体罰、不適切な指導の防止	日常の教育活動において、生徒の人權に十分配慮した指導を行う。(生活指導G)	生徒指導や部活動等において、体罰・不適切指導が行われていないかを、啓発資料を使って確認する。
4	入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止	入学者選抜、履修指導・登録・成績処理等、調査書等のミスを未然に防止する。(学習支援G 進路支援G・広報・渉外G)	生徒への履修指導及び履修登録、成績等の入力・点検は、複数の職員で厳正に実施する。
			マニュアルを全職員で確認し、テストの作成・実施・管理を厳正に実施する。
			マニュアルを全職員で確認し、調査書等の発行を厳正に実施する。 資料をもとに、成績処理・進路指導についての研修を行う 資料をもとに、入学者選抜についての研修を行う。
5	個人情報等の管理、情報セキュリティ対策	個人情報の流出を未然に防止する。(管理運営G)	資料をもとに、個人情報の保護・管理、文書管理についての研修を実施する。
6	交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守	教育公務員として、交通法規を遵守する。(管理職)	資料をもとに交通法規の遵守に関する研修を行う。
7	会計事務等の適正執行	適正な私費の徴収・執行を行う。(管理職及び事務長)	全職員及び私費会計担当者対象の研修を実施し、徴収・執行等のルールを確認・周知する。 支払いの遅延がないように徹底する。
			年2回実施する会計監査を厳正に執り行う。
			業者選定委員会を行い、業者を適正に選定する。
8	職場のハラスメントの防止	風通しのよい職場環境の構築を目指す。(衛生委員会)	アンケートなどより実態を把握し、よりよい職場環境を構築する。